

授業科目 日本語表現

【担当教員名】 高橋一栄 他		対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・栄養・スポーツ・看護・社会
		開講時期	後期	必修・選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 基本的な日本語の読み、書き、表現する能力を身につける					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1. 新書等のまとまった書籍を読み、それに対する自分の考えをもつことができる 2. まとまった形式に基づいて、自分の考えを記述することができる 3. 自分の考えを数人のグループで発表することができる 4. まとまった自分の考えを、10人以上のグループで的確に発表することができる 5. 自分の考えを、目的に合わせてまとめて記述することができる					
回数	授業計画又は学習の主題	SBO			
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員		
1	日本語表現の必要性の理解	1	高橋一栄、堀田康雄、村山篤子、大橋靖、荒井富佐子、入江建久		
2	新書や新聞記事の読書と意見の記述	2	同上		
3	新書等の内容紹介と意見交換（小グループ）	3	同上		
4	新書等の読書と意見の記述	4	同上		
5	新書等の内容紹介と意見交換（中グループ）	5	同上		
6	新書等の読書と意見の記述	6	同上		
7	新書の内容紹介と意見交換（大グループ）	7	同上		
8	中間まとめ	8	同上		
9	新書等の読書と意見の記述	9	同上		
10	新書等の内容紹介と意見交換（中グループ）	10	同上		
11	新書等の読書と意見の記述	11	同上		
12	新書等の内容紹介と意見交換（大グループ）	12	同上		
13	全体発表	13	同上		
14	まとめ	14	同上		
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 （必ず購入する書籍）		日本語能力育成テキスト	高橋一栄	新潟医療福祉大学	2008
参考書		問題な日本語：北原保雄，840＋税			
その他の資料					
【評価方法】 出席10％，記述内容30％，発表方法内容30％， 授業参加意欲30％		【履修上の留意点】			